

死亡災害ゼロ・アンダー190 伊勢

令和8年
3月号

令和7年 労働災害発生状況

伊勢労働基準監督署
速報値

伊勢労働基準監督署管内（伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡）において令和7年に発生した、休業4日以上之死傷者数（新型コロナウイルス感染症に係る疾病者を除く。）は、令和8年1月末時点で、**死亡者数は2人、休業4日以上之死傷者数は237人**となっています。

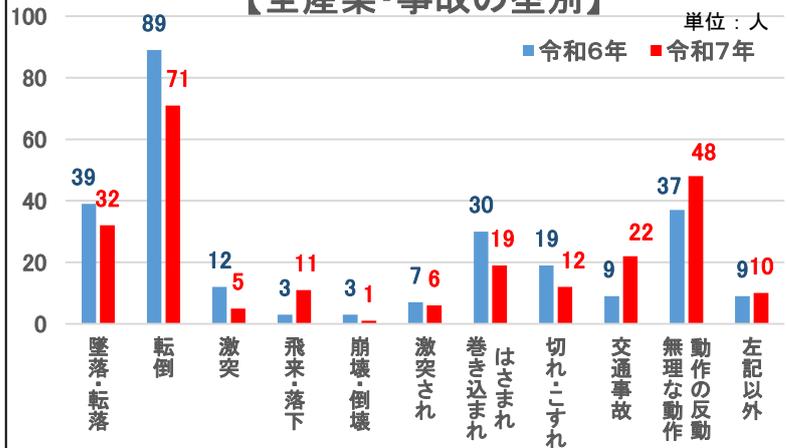
業種別では、**製造業（48人）**が最も多く、昨年より8人増加しています。次いで**小売業（34人）、社会福祉施設（31人）**となっています。

また、**令和8年1月**に発生した労働災害は、令和8年1月末時点で、11人となっており、昨年同期の5人と比べて大きく増加しています。新年度に向けて、より一層、労働災害防止活動に取り組みましょう。

【令和7年 休業4日以上之死傷災害発生状況 伊勢署】

	令和6年		令和7年		前年比	
	死亡	死傷	死亡	死傷	(死亡)	(死傷)
全業種	2	257	2	237	-20	-7.8%
製造業		40		48	+8	+20.0%
建設業	1	27	1	25	-2	-7.4%
道路貨物運送業		14		12	-2	-14.3%
林業		6		2	-4	-66.7%
小売業		50		34	-16	-32.0%
社会福祉施設		36		31	-5	-13.9%
旅館業		17		21	+4	+23.5%

【全産業・事故の型別】



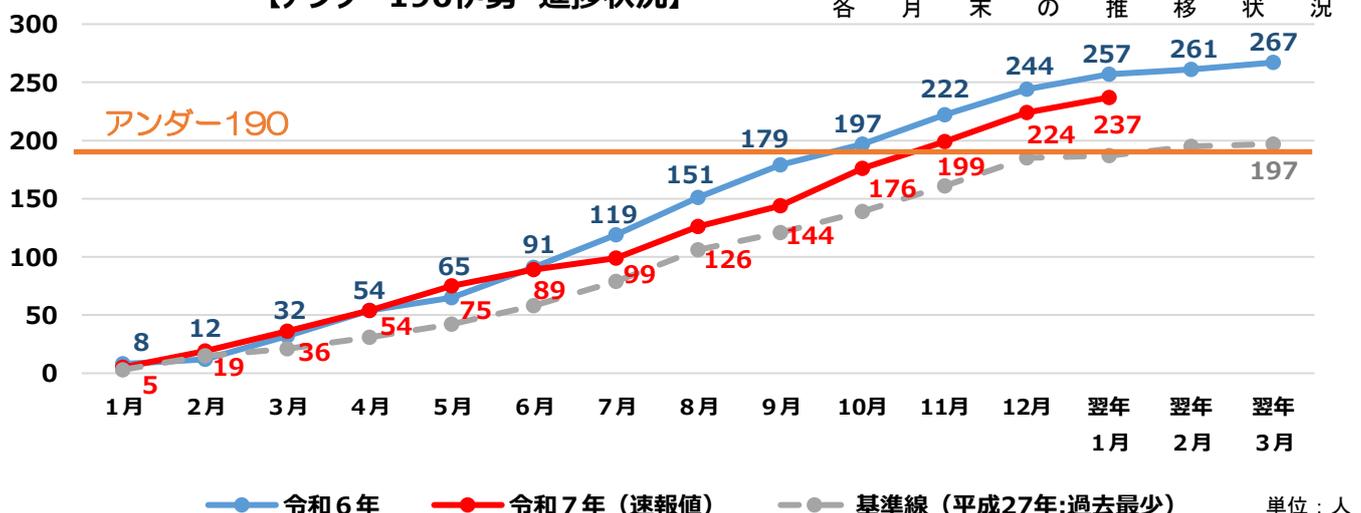
管内の労働災害事例

【有害物等との接触 休業4日以上】
床洗浄のため、アルカリ性の油汚れ用洗剤を撒いていたところ、洗剤が入っているボトルが発泡装置から外れ、洗剤が足に飛び散った。洗剤が、長靴の中に入りこみ、化学熱傷を負った。



【アンダー190伊勢 進捗状況】

休業4日以上之死傷者数
各月末の推移状況



令和8年 死亡災害ゼロ。 アンダー190 伊勢 推進運動



伊勢労働基準監督署では、第14次労働災害防止計画（期間：令和5年～令和9年）により、死亡災害ゼロ、死傷者数190人を下回ることを目指して計画を推進していますが、令和7年の労働災害は、死亡者数2人、死傷者数237人（令和8年1月末速報値）となっています。

そのため、特に労働災害が多い業種や労働災害の種類などの発生傾向を踏まえて重点対象を定め、令和8年「死亡災害ゼロ・アンダー190伊勢」推進運動を展開します。

事業者の皆様におかれましては、本運動の目標「死亡災害ゼロ、死傷者数190人未満」の達成を目指して、下記実施事項に取り組みますようお願い申し上げます。

【重点業種】

- 製造業
- 第三次産業
（特に小売業、
社会福祉施設、
旅館業）

【重点対象災害】

- 機械災害
- 行動災害
（転倒災害・
腰痛災害等）
- 高年齢労働者による災害

詳細は、下記 HP「伊勢労働基準監督署からのお知らせ」をご覧ください。

監督署の主な取り組み

- ◆ 安全衛生情報トピックスの発信（毎月更新）
- ◆ 安全衛生管理計画による自主的安全衛生活動の促進
- ◆ 機械災害防止研修会の開催
- ◆ 行動災害防止研修会の開催
- ◆ 第三次産業を対象とした安全研修会の開催
- ◆ 道路貨物運送業を対象とした安全研修会の開催
- ◆ 高齢労働者の体力・健康チェックの促進（全国労働衛生週間）
- ◆ FC.ISE-SHIMAとの連携による行動災害防止活動



事業者の主な実施事項

- ◆ 年間安全衛生管理計画の策定と、当該計画に基づいた活動の実施
- ◆ 労働災害防止のためのイベント、安全大会等の実施
- ◆ 労働者、管理者の安全衛生教育の充実
- ◆ KY活動やヒヤリハット運動などの安全衛生活動の積極的な実施
- ◆ 高齢労働者の体力・健康チェック等の実施
- ◆ 安全週間、労働衛生週間、化学物質管理強調月間等の活動
- ◆ 労働局、監督署、労働基準協会等のイベント、安全大会等への参加
- ◆ 関係事業者に対して、上記活動を推奨する

お問合せ先 伊勢労働基準監督署 安全衛生課

TEL 0596-28-2164

伊勢労働基準監督署からのお知らせ 検索

